

2018 年 10 月 18 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

飛島建設グループと、ゼンリンググループのWill Smart^{ウィル スマート}が展開する
デジタルサイネージに決済サービスを提供
～建設現場の EC 化を決済面より支援～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、飛島建設株式会社グループ（代表取締役社長兼執行役員社長：乗京 正弘 以下、飛島建設グループ）及び、ゼンリンググループの株式会社Will Smart^{ウィル スマート}（代表取締役社長：石井 康弘 以下、Will Smart）が 2018 年 10 月 22 日より提供開始する、建設現場向けの働き方改革に貢献する各種コンテンツサービスと EC 機能を併せ持つプラットフォーム「e-Stand^{イースタンド}」に、決済サービスを提供いたします。

今後も GMO-PG は、日本の EC 化率向上を目指し、新たな市場の EC 化を進める企業を、決済面から支援してまいります。



【背景と概要】

2017 年時点で、日本国内の BtoC EC 市場規模は 16.5 兆円（前年比 9.1%増）、EC 化率は 5.79%（前年比 0.36 ポイント）と EC 化が進んできております（※1）。

こうした中、建設現場においては、近くに工具や休憩時の弁当などを購入する場所がない場合もあり、また通常のネットショップでは建設現場を配達先として指定することが難しいといった事情から、新たな EC サービスの導入が求められています。

このような背景のもと、飛島建設グループと Will Smart は、建設現場の生産性向上と利便性向上につながる各種サービスを提供するプラットフォーム「e-Stand」を、2018 年 10 月 22 日より提供します。「e-Stand」から注文した工具や弁当などは、直接建設現場に届けられるため、利便性の向上や業務の効率化が見込まれます。GMO-PG は、建設現場の EC 化を支援するべく、「e-Stand」の EC 機能に決済サービスを提供します。

今後も GMO-PG は、新たな市場の EC 化を進める企業に対して、総合決済サービス・金融関連サービスの提供などを通じて、日本の EC 化率向上に貢献してまいります。

（※1）経済産業省「平成 29 年度我が国におけるデータ駆動型社会に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」

【「e-Stand」について】

「e-Stand」は、飛島建設グループと Will Smart が共創プラットフォームとして開発した、働き方改革のシステムと EC 機能を併せ持つプラットフォームです。建設現場の生産性向上と利便性向上につながる各種サービスが、デジタルサイネージやスマートフォンアプリを通じて提供されます。

■ EC 機能について

建設現場で働く方は、現場に設置された「e-Stand」に表示される二次元バーコードをご自身のスマホで読み取ることで、スマホから必要な工具や弁当などを選択して注文し、商品を建設現場で受け取ることができます。また、飛島建設グループが開発済みである「e pal BOX（宅配ロッカー）」と組み合わせることで、建設現場での商品の無人受け取りも可能となります。さらに、支払いは「クレジットカード決済^(※2)」のほか、携帯料金と一緒に支払える「キャリア決済」も選べるため、建設現場で現金を持っていなくても、購入が可能です。なお、ミドリ安全株式会社、アシックス商事株式会社、販売代理店を通して株式会社マキタ、株式会社玉子屋が、「e-Stand」上で工具や弁当を販売することが決定しています。

(※2) 一度クレジットカード情報を入力すれば、次回以降は暗証番号の入力だけで決済が可能となります。

■ 働き方改革支援サービスについて

「e-Stand」では、EC 機能のほかに、働き方改革支援機能としてデジタルサイネージとは別に用意される虹彩認証機器を通じて個人ごとの虹彩情報を読み取り、各作業スタッフの正確な入退室情報を記録するサービスや作業スタッフ向けの教育コンテンツ提供サービスを提供しております。これらサービスは作業スタッフの勤怠状況の把握、及び生産性向上に貢献し、さらに今後において政府が開発を進めている作業スタッフの経歴を集約した「キャリアアップシステム」とデータ連携をすることで、より包括的な作業スタッフの勤怠状況、特徴を把握することが出来るようになります。

【飛島建設株式会社グループについて】

飛島建設株式会社グループは、1883 年に創業し、『防災のトビシマ』をキャッチフレーズに、保有する防災・減災技術の進化を図りながら、安全で安心な社会づくりに貢献しています。基盤事業である土木事業・建築事業のほか、防災・環境ニーズなどの多様化する建設投資に対しては、企画・設計・施工から運営・維持管理までをトータルサポートするソリューション事業を展開しています。

【株式会社 Will Smart について】

株式会社 Will Smart は、株式会社ゼンリンデータコムの子会社ベンチャー企業として 2012 年に誕生しました。デジタルサイネージ及び IoT の企画開発製造と、ゼンリングループが得意とする地図データを活用したソフトウェアを組み合わせ、クライアント企業に最適なビジネスソリューションを提供する、21 世紀の新しい Maker です。今後はソリューション提供にとどまらず、顧客や協業パートナーとの共創による IoT を活用した先進的かつ創造的なサービスやシステムの構築を目指します。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、国税庁や東京都等の公的機関など 9 万 3,450 店舗（GMO-PG グループ 2018 年 6 月末現在）の加盟店及び金融機関等に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。

決済業界のリーディングカンパニーとして、決済サービスを中心に、加盟店の売上向上に資する web 広告サービスや、加盟店の成長を資金面からサポートする融資等の付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 3 兆円を超えています。また、金融機関向けのソリューション提供や、海外決済サービス提供・海外決済会社との資本業務提携等の海外事業など、事業領域を拡大しています。

GMO-PG は、消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、決済プロセスのインフラになることを目指しています。今後も新たなイノベーションを牽引し、EC 化率の向上・キャッシュレス化の推進に貢献してまいります。

【関連 URL】

- ・飛島建設 コーポレートサイト URL : <https://www.tobishima.co.jp/>
- ・Will Smart コーポレートサイト URL : <https://willsmart.co.jp/>
- ・GMO-PG コーポレートサイト URL : <https://corp.gmo-pg.com/>
- ・GMO-PG サービスサイト URL : <https://www.gmo-pg.com/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2387
E-mail : pr@gmo-pg.com
- GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部 石井・島田
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL:03-3464-2323 FAX:03-3464-2477
E-mail : info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://corp.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	47 億 1,200 万円

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2018 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.